

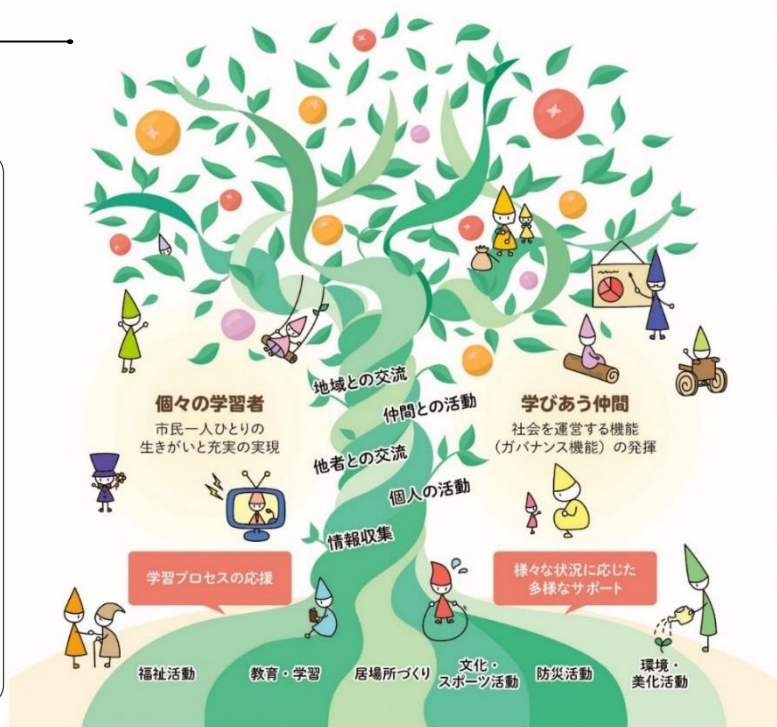
第4次多摩市生涯学習推進計画(素案)

生涯学習計画策定の意義

生涯学習推進計画は、市民一人ひとりの自由な学びを尊重しつつ、学びが内包するガバナンス機能（社会を運営する機能）に着目して、それらを緩やかにまとめ、未来に向けた地域コミュニティの方向性を示すものです。また生涯学習施策は、市民が生涯学習をするための条件整備を通じ、「学習のプロセス」を応援するものです。情報収集から個人の活動、他者との交流、仲間との活動、地域との関わりといった、様々な段階の中で、市民一人ひとりの「学習のプロセス」を応援することで、課題を乗り越え、市民自らの可能性を広げることを目指します。

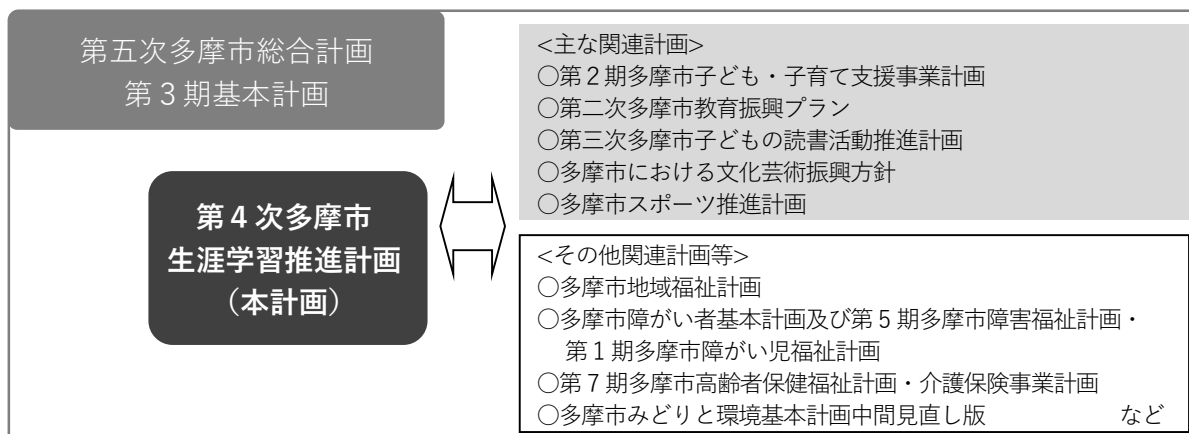
生涯学習推進のイメージ

本図は、市民一人ひとりの多種多様な学びの活動が、一人ひとりの生きがいと充実という「実」となったり、他者との交流や活動を通じてお互いから学びを得たりする中で、社会性を育み、地域社会を形成する豊かな実りを得られていくさまを表しているものです。その過程のなかで行政は、「学習プロセスの応援」や「様々な状況に応じた多様なサポート」等を行います。



計画の位置づけ

「多摩市生涯学習推進計画」は、各部局で実施される各種施策について、生涯学習の視点から体系化し、生涯学習の推進、ひいては各種施策の目標達成を支援するための計画として策定します。また、事業・取り組みの着実な実施に向けて、推進項目ごとに成果目標を設定し、現状値の向上を図ります。



計画の期間

本計画の期間は、令和3（2021）年度から令和12（2030）年度までの10か年です。なお、総合計画の改定時期等を考慮しつつ、5年をめぐりに必要に応じて見直しを行います。

令和3	令和4	令和5	令和6	令和7	令和8	令和9	令和10	令和11	令和12
2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
第4次多摩市生涯学習推進計画（本計画）									
				見直し	改訂版				

計画の基本理念

学びあいがつむぐ“健幸”なまち ～「ふれあい」からはじまる地域づくり～

学びあい	一方通行の「教える」、「教わる」の関係だけでなく、相互的な関係性となることを大切にし、それを「学びあい」ということばで表現しています。
つむぐ	学び合うことで互いを理解し、認め合い、さらにはつながりが大きく広がっていく姿を「つむぐ」ということばで表現しています。
健幸なまち	市民の誰もが生涯を通じて健康で幸せである都市を「健幸都市」（健幸なまち）として、多摩市の目標としています。

4つの目指す方向

目指す方向 1 誰もが一步をふみだせるまち

誰もが人とふれあうことや地域と関わりを持つことができる場や機会をつくり、生涯学習活動への一步をふみだせるまちを目指します。

目指す方向 2 人と人がつながり認め合うまち

地域の多様な活動をサポートし、誰もが学習にアクセスできる機会づくりを通じて、人と人がつながり、相互に認め助け合える共生のまちを目指します。

目指す方向 3 いつでもどこでも自分を高められるまち

多様化するライフスタイルと学びへのニーズをふまえ、地域のボランティア活動や市民活動、大学・社会教育施設等と連携しながら、生活環境の変化に柔軟に応じた学びをサポートします。

目指す方向 4 学びあいと協働でかがやくまち

市民、民間、行政が連携・協働し、多世代での学びを推進するとともに、持続可能で元気な多摩市らしい学びの輪を広げながら、誰もが輝けるまちをつくりまします。

11 の推進項目・24 の個別施策

目指す方向 1 誰もが一步をふみだせるまち

推進項目 1 広報・情報提供

多様な興味・関心に応じた生涯学習活動についての情報を、多様な媒体を通じて提供します。また、各種団体の活動について、情報誌やインターネットなどを通じて紹介し、活動の活性化をサポートします。

- ▶▶個別施策 ① SNS等を活用した学習情報の共有・発信
② ライフスタイルの変化に対応した学習の情報共有

推進項目 2 相談

地域での問題や自身の悩み事などを気軽に相談でき、生涯学習活動への第一歩をふみだせるサポートを、関係団体等と連携しながら行います。

- ▶▶個別施策 ③ 生活課題等の相談・支援体制の強化
④ 相談の場の充実

推進項目 3 居場所・場づくり

生涯学習活動を行うための公的施設の充実だけでなく、情報通信技術をはじめ、市内の多様な資源を活用しながら、誰もが気軽に集える居場所や場づくりを進めます。

- ▶▶個別施策 ⑤ 居場所のネットワーク化
⑥ 場の提供（ハード面のサポート）

目指す方向 2 人と人がつながり認め合うまち

推進項目 4 地域活動・地域づくり

地域で活動する団体と連携し、地域での活動をしたい人と、一緒に活動をして欲しい人とをつなぐ仕組みを充実します。

- ▶▶個別施策 ⑦ 地域団体との連携
⑧ 地域活動の担い手育成

推進項目 5 学習の機会づくり

地域の様々な活動や人材等と連携し、地域の活動や多世代と関わり、学べる機会づくりを進めます。

- ▶▶個別施策 ⑨ 市民企画（提案）型講座・事業の拡充
⑩ 多世代交流の場づくりの推進

目指す方向 3 いつでもどこでも自分を高められるまち

推進項目 6

ボランティア・市民活動

市民主体のボランティア活動や市民活動へのサポートを行うとともに、ボランティア活動などに参加したくなる仕組みづくりを進めます。

- ▶▶個別施策 ⑪ ボランティアセンターの充実
⑫ 市民活動やボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくり

推進項目 7

大学・社会教育施設 との連携

大学や社会教育施設等との連携により、地域課題の解決など、多様なニーズに対応した気軽に学べる機会づくりと提供を目指します。

- ▶▶個別施策 ⑬ 市内大学とのネットワークの構築
⑭ 社会教育施設と大学機関の連携

推進項目 8

誰もが学べる 環境づくり

ライフスタイル、障害の有無、国籍、性別、経済状況などに関わらず、誰もが参加できる学習の環境・機会づくりを関係施設や団体、関係部署等と連携を図りながら推進します。

- ▶▶個別施策 ⑮ オンライン・通信教育での学習サポート
⑯ シチズンシップ学習の拡充
⑰ 様々な状況に応じた学習・生活のサポート

目指す方向 4 学びあいと協働でかがやくまち

推進項目 9

市民協働の機会づくり

市民協働の機会づくりに向けて、市民・民間・行政等が一体となって行う各種イベントなどに対する一層のサポートを推進します。

- ▶▶個別施策 ⑱ 市民・民間・行政が一体となったイベント等の実施
⑲ 各種イベント等の企画・運営への市民参加の推進

推進項目 10

連携・協働による

子どもの成長への支援

市民や地域と連携・協働しながら、子どもの成長や子育てをサポートします。

- ▶▶個別施策 ⑳ 子育てに関わる者へのサポートの充実
㉑ 学校と地域との連携強化

推進項目 11

持続可能で元気な 地域づくり

市民や企業などと連携し、持続可能で元気な地域としての、多摩市らしさや多摩市の良さを実感できる学びの輪を広げながら、誰もが輝けるまちをつくります。

- ▶▶個別施策 ㉒ 健幸まちづくりの推進
㉓ 企業連携による学習・教育の推進
㉔ SDG s の取り組みの拡充